

■プラン名：

DX時代に必須の「著作権」スキルを身につける、外部専門人材による教職員研修 プラン

■企業名：

株式会社サーティファイ

■このプランは、事業計画書の以下の項目に対応しています

1. 情報Ⅱ等の教科・科目の開設等

2. デジタル環境の整備と教育内容の充実

4. 情報・理数系学科コースの充実

5. 文理横断的な新しい普通科の設置

● 概要

情報Ⅰ (1) 情報社会の問題解決、情報Ⅱ (1) 情報社会の進展と情報技術、(2) コミュニケーションとコンテンツ

- ✓ **著作権の「正しい認識と使い方」を学ぶ講座を提供**
- ✓ **著作権事例から、授業や校務に必須の知識・認識を修得**

<対象>

- 情報Ⅰ・Ⅱはもちろん、情報モラルをはじめとする著作権教育に携わる、すべての教職員の方々を対象とします。
- 情報Ⅱにおける知的資産への理解を促す活動の一環にご活用ください。
- 特に、「情報モラルに関する学習」、「デジタル人材育成を目指す」活動にお役立ください。

<期待される効果>

【情報Ⅱ】

授業の質と指導力の向上

コンテンツ制作、二次利用など多い情報Ⅱの活動を、正しい認識を持って推進できます。

【校務DX】

デジタル化への安全な対応

生成AIを活用した学習や校務において、生成物の権利関係などを理解し、安全に活用できるようになります。

情報モラルを育みます

生徒自身の著作物、他者の著作物、それぞれの価値や権利関係を正しく認識し、情報モラルを育み、法規・倫理を習得できます。

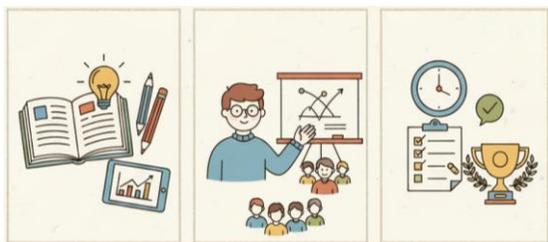
「授業目的公衆送信補償金制度」に関する研修も対応可能です。正しく制度を理解することで、授業において積極的なコンテンツ活用ができ、より**充実した授業内容を構成**することが可能となります。

●ポイント

先生方のご負担は
最小限

必要な「講師」や貴校に最適な研修内容を、貴校のご要望をお聞きしたうえで調整し、著作権研修を**トータルでサポートします。**

信頼性の高い、著作権に関する試験を研修後に受験いただくことで、ご自身の理解度を詳細に把握でき、その後のご指導に生きる情報を得ることができます。



信頼ある外部専門人材の
講座

業界の第一線で活躍されている講師をご紹介します。例えば、

●一般社団法人コンピュータ
ソフトウェア著作権協会 専務理事
久保田 裕 氏

など、多数の有識者との連携の機会を創出します。

確かな実力を可視化
研修後も生きる知識

著作権に関して研修後に検定試験を活用し、知識とスキルの**定着度を客観的なスコアで証明**することができます。

試験で合格ラインに到達した場合は、「**オープンバッジ**」を発行します。

また、「**授業目的公衆送信補償金制度**」に関する正しい理解を得ることが、積極的かつ安全なコンテンツ活用を可能にし、より豊かな学習効果を生み出すことに繋がります。



● 参考価格

(例) 教職員30名 対象の場合

項目	内訳	小計 (税込)
著作権に関する、外部専門人材による【教職員研修】	一式 (交通費別途)	200,000 円
著作権に関する理解度測定試験	4,250円/人	127,500 円
		合計 327,500 円

【留意事項】

- ・ 参考価格につき、詳しくはお問合せください。条件に合わせ、お見積りいたします。
- ・ 使用する教材、試験、講師のご紹介等は、ご要望の条件に合わせ、最適化してご提案いたします。
- ・ 研修のご提供は内容により単価が変動する可能性があります。
- ・ ご紹介、ご提案する講師や講義内容は、ご希望の実施時期や実施内容により、資料に記載のものから変更する可能性があります。ご了承ください。

著作権に関する講座－外部専門人材の紹介（例）



弊社では、著作権に関する教育活動として、有識者のご協力の元、検定試験をはじめとする各種試験、教材をご用意しております。特に、**AIと著作権、情報モラル**といった学習項目におきましては、弊社の有識者ネットワークを活用した講義展開をご提案いたします。



著作権検定委員会 委員長

久保田 裕 氏

一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会 専務理事

山口大学特命教授

公益社団法人著作権情報センター 理事

特定非営利活動法人 全国視覚障害者情報提供施設協会 理事

特定非営利活動法人 ブロードバンドスクール協会 情報モラル担当理事

著作権に関する講座の例



生成AIの活用や校務DXが進む中、成果物や取り込むデータ、扱うコンテンツ等に

著作権がどのように関わっているか、正しい理解が必要です。

著作権講座を通じて、著作権知識はもちろん、

AI時代のコンテンツ活用に関する“ルール”を学び、倫理観を育みます。

カリキュラム例

・1コマ50分想定で合計10コマ程度。ご要望や時数に応じて、単発1~2コマの講義や数コマ程度の内容に組み替えも可能です。

単元	学習項目
1	第I章 著作権の概要
2	第II章 著作物とは/生成AIと著作物
3	第III章 著作者の条件/生成AIは著作者になりうるか
4	第IV章 著作者の権利①
	第IV章 著作者の権利②
5	第V章 保護期間
6	第VI章 著作権の譲渡と利用許諾

【啓蒙】
権利や社会通念の理解

単元	学習項目
7	第VII章 著作権の制限
	第VIII章 著作隣接権
8	第IX章 著作権の侵害/生成AIの著作権リスク
9	第X章 知的財産権制度
10	第XI章 情報社会と情報モラル
11	全体の復習、過去問題対策
12	過去問題対策・業界事例学習
13	著作権に関する理解度測定試験

【実践】
事例や実社会の
権利関係を理解

著作権に関する講座－講座例

講座の一例（導入）として、以下をご参考ください。



【委員長コラム 動画シリーズ ①】
「著作権」を学ぶこととは何か
～情報社会における著作権の意義とその役割～

著作権検定委員会 委員長
一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会 専務理事
久保田 裕

ビジネス能力認定
サーティファイ

一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会
専務理事 久保田 裕 氏 講演
～「著作権」を学ぶこととは何か（著作権と情報モラル）～導入
YoutubeURL：<https://youtu.be/bHKFoQyCQ9E>

ご興味がありましたら、以下からお問合せください。



<お問い合わせ先>

株式会社サーティファイ 事業推進部

担当：大橋 崇也

TEL：0120-031-749 (平日 9:00～17:30)

Mail (代表)： info@certify.jp

Mail (個人)： ohashi.takaya@certify.jp

Webサイト： <https://www.sikaku.gr.jp/>



▲プランに関するお問い合わせフォーム：

https://content.sikaku.gr.jp/dxhs_plan